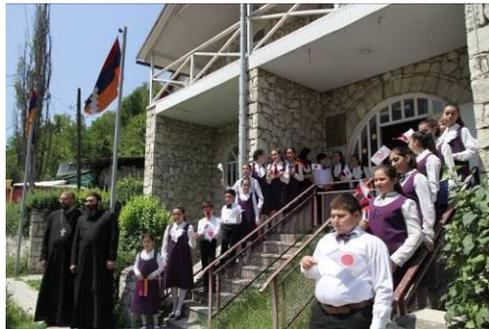


平成 30 年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「イジェヴァン市コミュニティセンター建設支援計画」署名式の実施

平成 30 年 7 月 24 日(火)、草の根・人間の安全保障無償資金協力の枠組みによる「イジェヴァン市コミュニティセンター建設支援計画」の贈与契約の署名式典が、アルメニア北東部タヴシュ州イジェヴァン市において開催されました。本式典には、山田在アルメニア大使の他、被供与団体であるアルメニア教会タヴシュ教区のガルスタニアン主教、実施パートナーである NGO「パハパン」のハルチュニャン代表、国際連合人口基金(以下「UNFPA」)のハルチュニャン代表代理、アレクサニャン・タヴシュ州副知事、ガルミヤン・イジェヴァン市長、その他本計画を支援する篤志家や企業の代表等が出席しました。

本計画は、女性や若者を対象とした教育、職業訓練、精神療法を無償で提供するコミュニティセンターをイジェヴァン市に建設し、女性や若者の社会参画を支援するものです。これにより、年間約 1,000 人の女性や若者が様々なプログラムによって裨益するだけでなく、コミュニティセンター職員として約 30 名の雇用が新たに創出されます。また本計画は、政府・国際機関・企業・NGO・篤志家など、多様な関係者との共同事業となり、主要な所掌としては、日本政府が建物の内装工事を支援し、UNFPA が職業訓練費の提供、NGO「パハパン」が職業訓練の実施、世界教会協議会が施設の維持管理費を負担、イジェヴァン行政府が土地の提供を行うこととなっています。

案件名： イジェヴァン市コミュニティセンター建設支援計画 (於イジェヴァン市)
被供与団体： アルメニア教会タヴシュ教区 (Tavush Diocese of Armenian Apostolic Church)
贈与金額： 68,438 米ドル (7,665,056 円)
贈与契約締結日： 2018 年 7 月 24 日(火)



一行を出迎える地元の児童



児童による日本・アルメニア両国の国家斉唱



ガルスタニアン主教による開会の挨拶



山田大使による祝辞



ハルチュニャン・UNFPA 代表代理の挨拶



ハルチュニャン・パハパン NGO 代表の挨拶



児童による合唱



贈与契約への署名の様子



握手を交わす山田大使とガルスタニアン主教



工事計画を説明するガルスタニアン主教



建設現場の視察